



2024-25 年度
国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

Weekly Report Niigata



2024~25 年度
新潟ロータリークラブ会長

吉田 和弘

新潟 RC 10 月第 1 例会 (2024.10.1) No.3525

(1) 「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

(2) 吉田 和弘会長挨拶

地域社会の経済発展

10 月に入りました。日本のロータリークラブは独自に 10 月を「米山月間」と定めています。そこで今日は、坂井委員長のご手配によって、2560 地区の米山記念奨学委員の渡辺嘉子委員長をお招きしましたので、このあと米山奨学生について卓話をいただきます。

私からのご挨拶として、もう一つの月間テーマである「経済と地域社会の発展」について調べてみましたので、みなさんと学びを共有したいと思います。

調べてみますと、このテーマの中心は「貧困の克服」にあることがわかりました。

2023 年にユニセフと世界銀行が発表した報告書によると、世界で推定 3 億 3,300 万人の子ども、つまり 6 人に 1 人の子どもが極度の貧困の中で暮らしている、とのこと。 (なお国際貧困ラインは 2022 年に改定され、1 日 2.15 ドル未満での暮らしが「極度の貧困」と定義されました)

2013 年から 2022 年の間に、「極度の貧困」ラインで暮らす子どもの数が 3 億 8,300 万人から 13% 減の 3 億 3,300 万人になったものの、新型コロナウイルスの影響により、3 年分の進展が失われ、子どもの貧困の削減は予測より 3,000 万人少なかったことが明らかになりました。さらに紛争、気候変動、経済的ショックなど、複合的な危機が進展を遅らせ、何百万人もの子どもが極度の貧困状態に取り残されています。今のままでは、2030 年までに SDGS 目標は達成できないとユニセフは警鐘を鳴らしています。

SDGS の第一目標は「貧困をなくそう」です。2030 年までに、世界中で「極度に貧しい」暮らしをしている人をなくすことをターゲットに掲げています。

「2030 年までに、それぞれの国の基準でいろいろな面で「貧しい」とされる男性、女性、子どもの割合を少なくとも半分減らす」「それぞれの国で、人びとの生活を守るためのきちんとした仕組みづくりや対策をおこない、2030 年までに、貧しい人や特に弱い立場にいる人たちが十分に守られるようにする」「2030 年までに、貧しい人たちが特に弱い立場にいる人たちをはじめとしたすべての人が、平等に、生活に欠かせない基礎的サービスを使って、土地や財産の所有や利用ができて、新しい技術や金融サービスなどを使えるようにする」「2030 年までに、貧しい人たちが特に弱い立場の人たちが、自然災害や経済ショックなどの被害にあうことをなるべく減らし、被害にあっても生活をたて直せるような力をつける」などを行動の指標にしています。

ロータリーでもこの課題に呼応して、失業、不完全雇用、ビジネスの機会・職業研修・社会保障の欠如は、貧困を引き起こす深刻な問題ととらえ、人々が健康で安全な生活を送るための手段として雇用機会の創出と収入源を確保し、特に、女性、若者、貧困層の人々の社会における地位向上を図ることで、持続可能な経済的、社会的発展を支援しています。具体的には「貧困の課題がある地域社会への金融サービスの提供」「起業、地域社会でのリーダーシップ、職業スキル、金融知識の研修機会の提供」「自給自足農家や小規模農家のための農業能力の向上支援」などがあります。2030 年まであと 5 年と 2 カ月。ロータリークラブとしてできることは何か。考える月にしたいと思います。

◎今週のお店紹介 酒・和縁 (しゅ・わえん)
新潟市中央区東堀前通 6 番町

◎今週のミニスピーチ

・村山洋一郎損害保険ジャパン(株)新潟支店長

(3) 100%出席バッチ贈呈

南雲 俊介君 2年

(4) 誕生日お祝い贈呈(7名)

(5) 結婚記念日お祝いの紹介(12名)

(6) 委員会報告

・高橋 智則ライラ委員長

今年度のライラ研修のご案内ならびに参加者募集のお願いです。来年3月29日(土)・30日(日)に村上市にてライラ研修が開催されます。研修テーマは「次世代を担う青年に経済について知っていただく」で、初日は日本銀行新潟支店長の平形さん、野村證券の池上さんを講師にお招きして経済と金融について学んで頂き、2日目は城下町村上の町屋で人形さま巡りを体験して頂きます。会員企業の若手社員で参加資格を満たし、ご興味を持っていただける方がおられましたら、ご紹介をよろしくお願いいたします。

(7) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(本多 晃委員長)

宮島多佳子君 坂井 賢一君

織戸 潔君 本多 晃君

米山奨学会寄付発表(榎本豊委員)あいうえお順

石橋 正利君 石本隆太郎君

榎本 豊君 内山 博之君

宇尾野隆君 大澤 強君

織戸 潔君 河西弘太郎君

小飯田澄雄君 桜井 広利君

佐藤 明君 佐藤 紳一君

坂井 賢一君 酒井 昌彦君

白勢 仁士君 五月女政義君

高橋 秀松君 高橋 秀樹君

南雲 俊介君 野澤 勝君

福満 純幸君 本間 彊君

本間 利夫君 本多 晃君

宮島多佳子君 吉田 和弘君

若槻 良宏君 渡邊 嘉子君

青少年育成基金寄付発表(五月女政義委員長)

宮島多佳子君 本間 彊君

(8) ニコニコボックス紹介(江波 恒夫委員)

・渡邊嘉子地区米山記念奨学委員長 本日は卓話にお招き頂き有難うございました。今後とも米山記念事業にご理解とご協力を宜しくお願い致します。

・高橋 秀樹君 渡邊嘉子地区米山記念奨学委員長を歓迎してニコニコいたします。

・坂井 賢一君 地区米山記念奨学委員会 渡邊嘉子委員長、お忙しい中、今日は有難うございます。

・佐藤 明君 今日から赤い羽根共同募金運動がスタートしました。ご協力宜しくお願いします。

(9) 幹事報告(小林 慶直幹事)

・ロータリーレートが今月より1ドル142円に変更になりました。

(10) 卓話「米山月間に因むお話」

地区米山奨学委員長 渡辺嘉子氏

(11) 10月1日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
81	79	53	67.09%

10月8日の例会予定

卓話 経済産業新聞社

代表取締役・編集主幹 高橋 成知氏

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

10月1日 理事会報告 出席者 11 名

1 退会届について＝承認

- ・キリンビール(株)甲信越支社支社長 泉水謙二君 (9月末日付)

2 Zoom 例会併催の件

対面が原則だがハイブリッド形式が当たり前な世の中の状況に鑑み、選択肢を広げる意味で併催で行うことはいいと思う。

しかしながら、カメラ映像が演題を映すひとつだけであることや、音声途切れることなどは改善が必要。会で機材を購入してはどうか？

参加意識を高めてもらうために画面はオンにし映るようにすることや発言を求めることも有効という意見が出た。改めてルールの策定が必要。

他クラブ会員はどうするか？まずは当会員限定でスタートすることとする。タイミングについては会長に一任する。

3 職業奉仕委員会主催「公開講演会開催方法」について

- 12月3日例会開催後、休憩をはさみ開催することが承認される。 今後、詳細をつめていく。

4 10月のプログラム＝承認

10月1日 卓話「米山月間に困むお話」 地区米山奨学委員長 渡辺嘉子氏

10月8日 卓話 経済産業新聞社
代表取締役・編集主幹 高橋成知氏

10月15日 会員スピーチ 「しくじり先生 損保ジャパン改革と奉仕の精神」
損害保険ジャパン(株)新潟支店長 村山 洋一郎君

10月22日 月見例会 於 ハミングプラザVIP 17:00 受付 17:30 開会

10月29日 会員スピーチ 「ロータリーと第一生命」
第一生命保険(株) 新潟支社長 榎本 豊君

5 その他

- ・85周年について。